

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
毎月最終例会 18:00
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 和田正敏
幹事 田部井良和
会報・雑誌委員長 宮尾紘司

No. 38

ロータリー2000：活動は一堅実、信望、持続

ROTARY 2000：ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

1999～2000年度 RI会長 カルロ・ラビッツァ

きょうの例会
第850回 平成12年 5月2日(火)

卓話 “私がロータリーから得たもの”

— 回顧と展望 —

会員 西川 豊長君

先週の記録
第849回 平成12年 4月25日(木) 晴
花祭り例会
於：松楓閣

◆“奉仕の理想”

◆出席報告

会員	71(65)名	出席	53名
出席率	81.54%		
前々回	4月13日	(修正出席率)	100%

◆ビジター数

23名

◆ゲスト紹介

青少年交換学生	ケイティちゃん
〃	ルシアナちゃん

ニコボックス

大谷 和雄君 古稀のお祝いを頂きまして有難うございました。

尾関 武弘君 先日の次年度委員長会議にご出席ありがとうございました。

鷺谷 龍男君 一言お話させて頂きます。

鈴木 正男君 去る4月22日、第30回記念名楽会はお蔭様で満員の盛況裡に終わることができました。ご多用中をご来場賜わりご声援下さいました皆様のご友情に心から深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

足立 一成君、青山 敏郎君、二村 聡君、萩原喜代子さん、伊原 正躬君、池田 隆君、池森 由幸君、伊豫田博明君、加藤 大豊君、河村 政孝君、菊池 昭元君、小林 俊幸君、小杉 啓彰君、小山 雅弘君、黒須アイ子さん、松島 孝彰君、宮尾 紘司君、

水野 民也君、水野 賀績君、水谷 祥督君、本山 孝君、西川 豊長君、大口 弘和君、佐久間良治君、佐野 寛君、鈴木 理之君、田部井良和君、竹内 眞三君、谷口 優君、舎人 経昭君、和田 正敏君、山田 壽勝君、山本 英次君、吉田 節美君、吉田 玄君 プロの演奏を楽しみにしています。

(4/18分)

秋山 茂則君 今日4月18日は私の自動車運転免許取得55年目の日に当たります。当時(昭和20年)は市内の最高時速制限は35Kでした。飲酒運転は遵守事項で罰なし、当時はガソリン車でもアクセルをいっぱい踏んで80Kぐらいしか出ませんでした。

萩原喜代子さん 昨夜メルボルンから帰りました。楽しくお仕事できたこと感謝します。

黒野 貞夫君 山田先生ありがとうございました。寺田守先生の著書を長い間お借し下さってありがとうございました。

黒須アイ子さん 吟詩会で初段をいただきました。

森 幸一君 ゴルフ会で1位頂きました。ありがとうございました。

大谷 和雄君 桜花学園高校ハンドボール部が全国優勝いたしました。ライラでは大変有難うございました。

鈴木 正男君 本日、卓話させて頂きます。

和田 正敏君 4月18日は私の誕生日です。

山本 英次君 ニュージーランドで銀婚式を迎えました。♪思えば遠くへ来たもんだー♪

浅井 誠寿君、伊原 正躬君、池田 隆君、池森 由幸君、伊藤 健文君、伊豫田博明君、神谷 幹雄君、神崎 住恵さん、加藤 重雄君、加藤 大豊君、河村 政孝君、菊池 昭元君、小林 明君、小杉 啓彰君、小山 雅弘君、小坂井盛雄君、牧野登志子さん、松居 敬二君、松島 孝彰君、三輪 康君、宮尾 紘司君、水野 民也君、水野 賀績君、水谷 祥督君、成田 良治君、西川 豊長君、西野 英樹君、鷺谷 龍男君、佐久間良治君、佐野 寛君、笹野 義春君、鈴木 理之君、竹内 眞三君、舎人 経昭君、魚津 常義君、山田 壽勝君、吉田 節美君

和田会長 ハッピーバースデー!!

田部井幹事報告

1. 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方はお残り下さい。
2. ロータリー適用相場1ドル109円が、5月1日より104円に変更されますのでお知らせ致します。

鷲谷副会長挨拶

今夜は先回の「ローマ人の物語」の第2弾として、ローマの歴史を劇的に変えた戦争「ザマ」の会戦を取上げてみたいと思います。

「ザマ」の会戦は、紀元前202年に発生しており、ローマ帝国となる前の《共和制の時代》であります。

この会戦を語る場合、ご存知の方もいらっしゃると思いますが湾岸戦争の時にアメリカのCNNの放送記者が「ザマ」のセン滅作戦を例にして、放送中継で取り上げたのであります。

この会戦のそれぞれの総司令官が運命を決する戦いとなり、カルタゴでの司令官は44才のハンニバルであり、かたやローマ軍の司令官は若きスキピオでありました。実はこの会戦で700年続いたカルタゴ帝国は、滅亡と云うことにつながり、一方のローマは地中海の覇者となったのであります。云うなれば、正に「天王山の戦さ」であったわけです。

何しろハンニバルは、その当時としては想像だに出来ぬアルプス越えをやり、イタリア内陸で象軍団を先頭に連戦連勝と云うことで特に「カンネ」の会戦では、ローマ軍は致命的な敗北をきつすることになったのです。

何故こんなにも強かったのでしょうか？

彼は、稀代の戦略家であり戦術家でもあったのです。その当時に、歩兵を中心にした攻撃陣に「騎兵軍隊」の強化。更に「重戦車」に相当する「象軍団の戦力構成」を計り、「歩兵」と「騎兵」の双方を、有機的に活用することに依って敵を包囲し、全滅させる作戦だったわけです。

ここでの「騎馬戦力の差」が大きく戦いに影響され、それが雌雄を決したのであります。

民族的にはローマは農耕民族なるが故に馬が少なかったし、一方カルタゴは、騎馬民族であるが故に騎兵戦力では常にローマ軍を圧倒していたわけです。

所が「ザマ」の会戦では、皮肉にもハンニバルの戦力構成は「歩兵」と「騎兵」の比率が11対1。スキピオの方は6対1と云うようにこれが最終的に《決め手になった》わけであります。

それにスキピオ歩兵のもっている剣が両刃で而も普通の長剣よりも短剣で、それに軽量でもあったのです。こんな武器の改良に余念のなかった「スキピオ」が勝利を勝ち取ったのではないのでしょうか。

「ハンニバル」の方は、外地イタリアで16年の長きに渡り戦い続け、正規軍もかなり減りもっぱら傭兵の人的な数に頼らざるを得なくなり志気の面でも騎馬戦力の補強もままならず劣勢のまま戦ったのであります。

この「第二次ポエニ戦争で」《ハンニバルは大

敗》し、50年後の「第三次ポエニ戦争」で《カルタゴ》は徹底的に破壊しつくされ滅亡したのであります。

カルタゴは、建国して700年で滅亡したわけですが、その時のローマは、建国から600年たっており、「ローマは1日にしてならず」とはそれだけの年月をかけて築いた、と云うことであります。

塩野さんは著書の中で、古代ローマの足跡、北アフリカでも、中東でも、ヨーロッパでも、彼らが遺した足跡を訪ねれば、「ごく自然に考える様になる」のではないかと、言っております。

最後に、その当時のローマ人達は《知力》では「ギリシャ人」には劣り、《体力》では「ケルト（ガリア）」や「ゲルマン人」に劣る。

《技術力》では「エトルリア人」に劣り《経済力》では「カルタゴ人」に劣る、と云うように自覚していたのではないのでしょうか。

◆乾杯

尾関会長エレクト



今月の最終例会は松楓閣にて立食形式により開催。



クラリネットと電子ピアノの生演奏を聴きながら又演奏後は先月のライラセミナーのビデオを見ながらと、いつもの会食と違いテーブルで頂くスタイルも皆さんに好評でした。

例会変更のお知らせ

名古屋昭和RC	5/8(月)春の懇親会の為、5/9(火)八勝館にて
名古屋東山RC	5/11(木)夜間例会の為、18時～
名古屋瑞穂RC	5/11(木)創立20周年記念例会の為
名古屋東RC	5/15(月)春季会員・夫人懇親会の為、5/16(火)八勝館にて18時～
名古屋大須RC	5/18(木)職場例会の為、5/19(金)名古屋スポーツセンターにて
名古屋北RC	5/19(金)第4回IDMの為、か茂苑にて17時30分～

◆次回例会(5月9日)

卓話「私のロータリー」 会員 水野 賀續君